

会 議 開 催 結 果

1 会 議 の 名 称	令和2年度 砥部町男女共同参画推進審議会
2 開 催 日 時	令和2年8月4日（火）14:00～15:30
3 開 催 場 所	砥部町役場 3階 議員協議会室
4 審 議 等 事 項	(1) 砥部町男女共同参画計画について (2) 次期砥部町男女共同参画計画策定に向けた意識調査（アンケート）の実施について
5 出 席 者 名	【委員】 門田誠、三谷吏代、芳之内徹、佐野洋子、土居慶子、白石久美、石丸世志、竹下浩子、壽野章子 【事務局】 伊達定真（企画政策課長）、善家孝介（同課課長補佐）、菊池安修（企画政策係長）、中野成望（同課主事）、中山晃志（介護福祉課課長補佐）
6 公 開 又 は 非 公 開 の 別	公開
7 非公開の理由	—
8 傍 聴 人 数	0人
9 所 管 課	企画政策課 企画政策係 電話 089-962-7250

令和2年度 砥部町男女共同参画推進審議会 会議録

発言者	発言内容
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開会宣言
企画政策課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開会あいさつ
各委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己紹介
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己紹介 ・ 配布資料確認 ・ 会議の公開・非公開について 公開とする。 ・ 男女共同参画審議会規則について
協議事項	
(1) 砥部町男女共同参画計画について	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局より説明 	
議長	何かご質問やご意見はありませんか。
委員一同	(意見なし)
議長	特に意見がないようですので、協議事項(2)次期砥部町男女共同参画計画策定に向けた意識調査(アンケート)の実施について事務局より説明をお願いします。
協議事項	
(2) 次期砥部町男女共同参画計画策定に向けた意識調査(アンケート)の実施について	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局より説明 	
議長	事務局より説明がありましたが、些細な疑問でもいいので、何かご意見やご質問はありませんでしょうか。
委員	<p>まず、住民アンケートの方で、問1-1の性別(性自認)ですが、性自認が「どちらともいえない」という方もいらっしゃいますので、ここにその選択肢を付け加えた方がよいのではないかなと感じました。</p> <p>問3の結婚・家庭生活の意識に関する設問で、5つ目に「男性も子育てや家事など</p>

	<p>家庭の責任を分担して担うべきだ」という選択肢がありますが、「男性は外で働き、女性は家庭を守るべきだ」という割と昭和型の考え方の選択肢と対比するのであれば、男性の家事・育児だけの言及ではなく、男女が協力して収入を得たり、家庭を守ったりするというような女性側の社会進出の様子も伺えるような文言にした方がよりイメージが湧くと感じました。</p> <p>問 12「女性が働き続けるために必要なことは何だと思えますか」という設問で、制度に関する選択肢が多くありますが、どれだけいい制度があっても働き続けられないようなこともあったので、この設問に「パートナーの協力・理解や職場からの期待や理解」のような意識的な部分に関する選択肢が入るとどのような数値になるかというのが個人的には気になっています。住民アンケートの方は、この3点です。</p> <p>事業所アンケートですが、男性の育児休暇に対して、事業所側が今どのように感じているのか聞いてみるのもいいと思いました。理由は、新聞とかにも出ていましたが、男性の産休制度創設や男性の育児休暇の取得を企業に義務付けようという動きがありますので、砥部の企業が、男性の育児や休業について、現段階でどういう認識なのか知っておけるといいという風に感じました。以上です。</p>
議長	<p>今意見が出ましたが、この場で話し合っただけアンケートの内容を変えますか。それとも、事務局から次の案をお出しいただけるのですか。</p>
企画政策課長	<p>今日委員のみなさまからご意見をいただき、内容や表現について検討していきたいと思えます。なお、追加した方がよい点なども反映させていき、後日、事務局にて再度アンケート案を作成し、委員のみなさまにお送りしたいと考えております。</p>
議長	<p>それでは、一通り委員のみなさまからご意見をいただき、そのうえで最終的にどうするかを決めましょうか。</p>
委員	<p>失礼します。私も問 1-1 には、「その他」の選択肢が必要だと思えます。最近では、性別は多様になっていると思うので、入れた方がいいと思いました。</p> <p>問 1-2 の年齢のところ、選択肢の 1 つが「70 歳代以上」になっていますが、最近 80、90 歳代も多いですし、70 歳代と 80 歳代での意識の違いもあると思うので、分けてもいいかなと思いました。</p> <p>あと、問 18 の育児休業・介護休業についての 5 段階評価ですが、それプラス理由が必要かどうかというところを審議していただきたいと思えます。ただ、丸をつけるだけでいいのか、それとも理由も知りたいのかというのを考えていただきたいと思えました。</p> <p>事業所アンケートについては、国の施策において、育児休業のいつまでに 7 割とありますよね。そういう知識的なことをご存じなのかを問う質問がいくつかあってもいいのかなとは思っています。ただし、プライバシーのこともあるので、検討が必要であ</p>

	<p>ると思います。</p> <p>2つのアンケートに共通しますが、今回コロナのことで、かなり夫婦関係や男女の意識がだいぶ変わってきてるんじゃないかなと思うので、ここで聞くのもいいのかなという気がしています。以上です。</p> <p>委員 住民アンケートと事業所アンケート共通なんですけども、用語説明のところ、2つほど気になりました。</p> <p>まず、ドメスティック・バイオレンスの説明です。いろんな説明の仕方がありますが、国・県に準じた説明にされたほうがいいという風に思いました。例えば、「配偶者や身近な異性」という部分は、「親密な関係にある、又はあった者」という言葉が使われています。また、「家庭内の子どもへの親の暴力」というのも、「家庭内の子どもへの保護者からの暴力」という言い方を使われております。</p> <p>その下のいわゆるDV防止法の説明ですが、2004年まではこの説明でいいと思いますが、その後にも2008年、2014年、2019年に改正がありましたので、ここに付け加えるようなかたちの説明にした方がさらに正確かなという風に思いました。</p> <p>ハラスメントについてという住民アンケートの問9の設問ですが、(2)で「ストーカー行為」というのが入っております。事業所アンケートでは、問5で「DV」と「ストーカー行為」というのが入っております。これらを、ハラスメントと同一の質問に出していいのかなと思いました。ストーカー行為などは、あきらかに犯罪行為ということになります。ハラスメントという言葉が不適切でしたら、ハラスメントという言葉を変えて、あえてこの項目を聞きたいようだったら、項目の方を残してというような作り方のほうがいいのかなと思いました。以上です。</p> <p>委員 住民アンケートの問8暴力を受けたときの相談先について、個人的にはこのようなことは本当に緊急を要する事柄になったり、犯罪になったり昨今大きな問題になっていますので、この質問に加えて、もう少し掘り下げた、相談しなかった理由や相談の結果どうなったかなど、もう少し事態を具体的につかめるような答え方ができたら、もう少し的確に状況を掴むことができるのではないかなと思いました。以上です。</p> <p>委員 自分で回答してみたのですが、住民アンケートの家庭での役割分担に関する問4で、自分は配偶者との生活であるため、乳幼児の世話とか高齢者の世話をしていないので、「該当しない」というような選択肢があれば回答しやすいと思いました。自分の状況がどれにも該当しない場合どこに丸をしたらいいのか迷うところがそれぞれの部分で見受けられると思いました。以上です。</p>
--	--

委員	私も、住民のアンケートの問 12 で「パートナーや親の理解がある」というような選択肢があればよいと思います。その他として回答したらいいのかもしれませんが、なかなかその他に具体的に書くのは書きにくいところがありますから、選択肢に挙げてみてはどうかと思いました。以上です。
委員	気になったのが事業所アンケートで、100 事業所に聞くということなのですが、町内大きい企業というのはあまりなく、ほとんどが中小です。中には、個人で事業をされているところもあります。法人だけを選ぶのか、個人事業主も含めてなのか、もしくは、会社というよりも「組織」という意味も含めて選ぶのが気になりました。
議長	その辺は事務局どうされる予定ですか。
事務局	商工会に加盟されている事業所から無作為に抽出したいと考えておりますが、法人か個人かも含めて後程協議させていただきたいと思います。
委員	住民アンケートの問 19 「ワーク・ライフ・バランスはとれていると思いますか」と言う設問で、「どちらかといえばとれていない」「とれていない」を選んだ人に理由を具体的に書いていただくといいのではないかなと思います。
議長	ありがとうございます。委員のみなさまより意見をいただきましたが、この後はどのように協議しましょうか。
事務局	10 分程度休憩とさせていただきます、その間に事務局の方で整理させていただけたらと思います。
	・休憩
議長	それでは、再開します。事務局より説明をお願いします。
企画政策課長	設問も多いわけではないので、いただいたご意見については、極力盛り込んでいき、修正が必要なところは修正し、掘り下げが必要なところは掘り下げていきたいと思っております。詳細については、担当から説明いたします。
事務局	住民アンケートの方から、説明いたします。 まず、用語説明については、ご意見のとおり、国や県に準じた説明にしたいと思います。問 1-1 の性別（性自認）については、「どちらでもない」というような選択肢を追加します。問 1-2 の年代については、現在実際に勤労を伴い、子育てを行っている世代により回答いただきたいという意図がありますので、現状通りの年代の分け方

とさせていただきたいと思います。問3について、女性の社会進出という視点に立った選択肢を追加いたします。問4については、より回答しやすくなるよう「該当なし」という選択肢を追加いたします。問8については、相談しなかった理由や相談の結果どうなったかを自由記述で回答いただけるよう検討したいと思います。問9及び事業所アンケートの問5における「ストーカー行為」と「DV」はご指摘いただいたとおり犯罪行為であり、「ハラスメント」について確認する当設問の項目として挙げるのは不適切ですので、項目から削除いたします。問12については、「パートナーや職場が協力的であり、理解してくれている」というような項目を追加いたします。問19について、回答を問わず、全員に選択肢を選んだ理由を聞くかたちで自由記述欄を設けようと思います。

事業所アンケートについては、新たに、国が定める育児休暇の取得率などの目標値を知っているかを聞く設問を追加したいと考えています。また、男性の育児休暇について、事業所側がどのように考えているかについて確認するための設問も追加したいと考えています。

事業所の選定については、法人・個人事業主等問わず、無作為に商工会に加盟する事業所の中から100事業所を選定していく予定です。以上です。

議長

今の事務局からの意見に対し、ご意見はございませんか。

委員

住民アンケートの問8ですが、「どこにも相談しなかった」ことについて、さらに掘り下げて自由記述でその後どうなったかなどを聞くということですが、DVに関しては、自分から状況を書くというのは非常に難しいと思います。相談しなかった理由を、選択肢として挙げたうえで、可能であれば自由に書くといった形式の方がいいと思います。解決できた問題も、できなかった問題も無記名とはいえども、アンケートで自分のプライバシーに関することを他人に知らせるとするのは、とても勇気のいることだと思いますので、選択肢で回答できるようにし、さらに書ける方に関しては、記述していただくという形式がいいのではないかなと思います。

事務局

この設問の選択肢について、ご相談させていただいてもいいですか。

委員

ぜひお願いいたします。

議長

そのほかご意見はありませんか。

今日の意見を踏まえた新たな案を提示いただき、何か意見があれば事務局に直接申し出るということで構いませんか。

委員一同	(異議なし)
事務局	・今後のスケジュール説明
議長	せっかくの機会でございますので、その他何かございませんか。
委員	アンケートのところで伝え忘れていましたが、住民アンケートの問9ハラスメントについて、複数あてはまる人もいると思うので、複数回答できるようにしたほうがいいかと思います。検討していただければと思います。
事務局	検討いたします。
議長	その他ございませんか。
委員	昨年度の審議会で、町から送られてきた3歳6か月児アンケートの質問内容が「あなた(母親)が」と母親が答えること前提となっている、という話をしておりました。その際、事務局より「担当課に伝えます」と回答いただいておりますが、その後どうなったのでしょうか。もし分かるようであれば、教えていただければと思います。分からなければ、確認をしていただければと思います。
事務局	そのことについては、担当課に伝えてありますので、その後どのようなになっているかを確認し、お伝えいたします。
議長	何かご質問やご意見はありませんか。 無いようでしたら議事を終了いたします。
事務局	・事務連絡 ・閉会宣言